



生活協同組合おおさかパルコープ ■ 組合員総数: 421,791人 ■ 出資金: 182億5,857万円 (1月20日現在)



CO-OP 国産果汁100%のフルーツゼリー 18個(270g)

わが家は凍らせて、お弁当の保冷&デザートに使ってます。
お昼には食べごろになってちょうど良いんです。☆
味もおいしく、子どもたちにも人気の
商品で常備しています。

(枚方市 そうまくん)

【企画回: 3月4回】

みかん 6個
りんご 6個
もも 6個
濃縮還元果汁
使用



みんなに広めよう!!

私のお気に入り

第32弾

ご応募ありがとうございます!!

いただいたお声やお写真は順次

ご紹介させていただきます。



CO-OP 讃岐ふっくら大きなあげのきつねうどん 560g(2食)

この冷凍きつねうどんは、出汁の味が良くていつもおいしくいただいています。“おあげ”が一段と大きくなったので嬉しいです。
寒い日もお昼ご飯にぴったりです。
(平野区 田辺さん)

【企画回: 毎週企画】



これよく買うよ!
これ便利!

『私のお気に入り』まだまだ募集中です!!

そんなみなさんの生協のお気に入り商品をぜひ教えてください!!

★掲載された方には図書カードをプレゼント♪ ※応募方法などは7ページをご覧ください



これからも被災地に寄り添って



3生協の職員との一コマ(2011年)
2列目・右から二人目が浅沼さん

岩手から関西のみなさんへメッセージ

NPO法人「遠野山・里・暮らしネットワーク」理事:浅沼亜希子さん

パルコープの組合員さんそして職員の皆さまには、本当に息の長い東北への思いを有難うございます。これで急にご縁が切れる訳ではないと理解しているのですが、それでも一旦区切りの時期が来てしまった事には、一抹の寂しさを感じ得ずにはられません。

皆様に励まして頂いた山里ネットのスタッフの内、物資支援班として被災地の混迷期をきめ細かく支えた沿岸スタッフの家族も、新たなステージに進まれようとしています。スタッフの子ども達も各地の学校の部活動等で新しい町づくりを担っています。

災害大国の日本では、新たな悲しみは避けられないけれど、皆様の様に迅速に思いを寄せる姿勢を忘れる事なく、私たちの活動は続きます。

～2017年度 東北応援バス～

東日本大震災のあった2011年の翌2012年より、おおさかパルコープ、大阪よどがわ市民生協、ならコープの3生協で行なった「東北応援バス」は昨年末で終了しましたが、これからも関西でできる活動を継続していきます。



2012年度 第1回
岩手ボランティアバス
(2012/4/28)



2015年度
第5回東北応援バス
(2015/8/1)



2017年度
第1回東北スタディ研修
(2017/7/31)